

第16回

長岡空襲体験画展

昭和20年8月1日の夜、長岡の街には燃え盛る炎の中を逃げ惑う人々や、無念にも息絶える人々の姿がありました。

あの惨禍を忘れないために、二度と繰り返さないために。

市民が描いた体験画を展示します。作者それぞれの夏の記憶を、ぜひ御覧ください。

5月14日(土)~6月19日(日)

長岡戦災資料館3階 学習室
午前10時~午後4時(月曜日休館)



「我が家が燃える」
山谷恒雄さん(当時13歳)

8月1日午後11時30分頃、町内防空壕にも火の手が迫り、避難指示で私達兄弟4人は、柿川にかかる一本橋を渡り、自宅対岸のはざ木の根元に避難した。
対岸でも顔が熱く、放心状態で焼け落ちる様を呆然と見ていた。

期間中の
イベント

『長岡空襲の体験を聞く会』を開催します

第1回 5月14日(土) 13:30~ / 第2回 6月11日(土) 13:30~
会場 : 長岡戦災資料館3階 学習室

参加を希望される方は、下記までお申し込みください。

※第1回は5月1日(日)、第2回は5月28日(土)から受付開始

参加
無料

長岡戦災資料館

〒940-0061 長岡市城内町2-6-17

☎ 0258-36-3269 FAX 0258-36-3335